

目次

本書の構成	1
第1章 はじめに	2
第2章 神奈川県における子どもの健全育成プログラム策定推進モデル事業	
1 事業の4つの特徴	3
2 子どもの健全育成プログラム策定プロジェクト会議	4
(1) 設置目的	4
(2) 会議の内容	5
(3) 策定プロジェクト会議の意義と効果	12
3 子どもの自立支援推進についての調査（概略）	13
(1) 調査概要	13
(2) 調査協力について	14
(3) 当事者調査結果	14
(4) ケースワーカー調査結果	25
(5) 関係機関調査結果	27
(6) 調査から浮かび上がる子どもあり世帯の実態と支援課題	30
4 生活保護・子ども支援員の取り組み	32
(1) 配置に至る背景・目的	32
(2) 業務内容	32
(3) 期待される役割	33
(4) 市福祉事務所への普及啓発	34
[参考] 生活保護受給世帯の子ども支援にかかる職員の配置状況	35
5 プログラム策定に向けた検討の経過	36
(1) 検討の経過	36
(2) プログラム全体のスケジュール	39
(3) 策定にあたって留意したポイント等	40
6 プログラムを活用した実践事例	41
(1) 長期不登校の児童とその母親への支援（子どもの育ち支援プログラム）	41
(2) 高校進学支援をとおして（高校進学等支援プログラム）	44
(3) 高校・大学W受験 目指せ合格！（高校生支援プログラム）	46
(4) 高校を中途退学した子どもへの再入学支援 （中学卒業後の社会生活支援プログラム）	49
7 プログラムの効果測定	52
(1) プログラムの評価方法	52
(2) 平成24年度の効果測定結果	52
(3) 考察	61
8 関係機関との連携	62
(1) 教育と福祉の連携について	63
(2) 福祉事務所内での連携事例	64

9 学習支援・居場所づくりの取り組み	66
(1) 直営型・事業委託型の特徴・今後の課題	66
(2) 実践事例と参加者の声	67

第3章 学識経験者の考察

1 子どもの貧困の現状と課題	80
2 生活保護における自立支援プログラム策定の意義	81
(1) 公的扶助の視点から	81
(2) 児童家庭福祉の視点から	82
(3) 教育の視点から	83
3 今後の子ども支援に向けて	84

第4章 むすびに

86

資料

資料目次

1 神奈川県版子どもの健全育成プログラム	1
2 子どもの健全育成プログラム策定プロジェクトチーム設置要綱	215
3 子ども支援員活動の手引き	217
4 効果測定シート	259
5 シンポジウム概要	269
6 関係機関との主な会議・研修参加状況	273
7 子どもの自立支援推進についての調査 調査票	275

* 足柄上保健福祉事務所は、平成 26 年 4 月から小田原保健福祉事務所 足柄上センターに変更（所在地・電話番号は変更なし）